

# INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2011年12月26日

子どもの成長に合わせて“学び空間”をステップアップする「ホームcommons設計」を新提案

## HYBRID 自由空間 Edu エデュ

- 子供の成長をサポートする「4つの学習空間」や「ホームcommons設計」を提案
- PVやSNS機能付きHEMS、微気候設計など、充実のエネルギー設備を標準採用
- 制震装置MGEO-H、幅広緩勾配階段などの安全配慮をすべてのプランで採用

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、鉄骨系ハイブリッドの小屋裏3階建て住宅「HYBRID 自由空間」に、子供の成長に合わせた学習空間の新たな提案と、将来のスマートハウスへの対応を盛り込んだ企画住宅「HYBRID 自由空間 Edu（エデュ）」をバリエーション追加し、2012年1月7日に全国（北海道、沖縄県および多雪地域を除く）で発売します。

近年、IT技術の進歩や国際化、少子高齢化などによって社会が大きく変化し、既存の価値観が通用しにくくなっている中、社会の変化は学習環境のあり方にも影響を与えています。文部科学省が策定した新学習指導要領では、「生きる力」を育むという理念のもと、「ゆとり」や「詰め込み」ではなく、思考力や判断力、表現力などの育成を重視しています。

教育現場でもIT技術を活用したe-Learningや、少人数かつ双方向での議論を主体とした講義スタイルなどの新しい学習方法が試行され始めている中、住まいにおける子育てや学習環境にも変化が求められています。

ミサワホームは創業以来、住まいは子育てのためにあると考え、商品開発に取り組んできましたが、「HYBRID 自由空間 Edu」では山内祐平氏（NPO法人Educe Technologies 代表理事／東京大学大学院情報学環 准教授）による監修のもと、子どもの成長ステージと住まいの学習環境の設計手法をミサワホームが新たに開発しました。

鉄骨系ハイブリッドシリーズでは、プロの提案を盛り込みながらコストパフォーマンスに優れた企画住宅をラインアップしておりますが、今回、企画プランである「HYBRID 自由空間 Edu」をバリエーション追加することで企画住宅を強化するとともに、教育に対する関心の高い層をはじめ、より幅広い顧客層のニーズへの対応が可能になると考えています。なお、鉄骨系ハイブリッドの企画住宅シリーズ全体で年間200棟の販売を目指します。

## ■ 子供の成長に応じた学習環境の提案

「HYBRID 自由空間 Edu」では、山内祐平氏による監修のもと、従来から大切にされてきた子育ての価値観と新しい時代を見つめた親の願いを整理することで住まいを設計。子どもの成長や伸ばしたい能力に合わせた学習空間を新しくデザインしました。

### <4つの学習空間>

子供の意欲を引き出すためのワクワク空間として、成長ステージに合わせて学びのスペースを変える「4つの学習空間」を提案しています。

乳児期は親子で遊ぶ経験から五感を育むためにリビングで遊び、幼児期は生活体験から想像力と語る力を伸ばすためにキッチンでの会話を促進。児童期は興味から意欲を引き出すためダイニングで子どもと一緒に学び、青少年期は対話から思考を育み関心をカタチに創り上げるため、家族の共有スペースである小屋裏空間に「ホームコモンズ設計」を採用しました。

子どもの成長ステージと住まいの学習環境 <small>(監修:山内祐平先生 / Educe Technologies / 東大准教授)</small>					
成長ステージ	この時期に伸ばす能力	この時期に必要なこと	重要なコミュニケーション	適する居住空間の3要素	
<b>1st Step</b> Seed 	0~1歳 親子の信頼関係を確立する時期 経験から五感を育む	信頼関係	スキンシップ	手が届く距離感 家族が集まりやすい どこからでも見える	<b>HYBRID「自由空間 Edu」</b>  2F プレイサイト
<b>2nd Step</b> Sprout 	2~6歳 人格の基盤が形成される時期 体験から想像力と語る力を伸ばす	自立心 積極性 羞恥心の克服	会話	作業できる広さ 会話が生まれる場所 視線が届きやすい	 2F トークサイト
<b>3rd Step</b> Leaf 	7~12歳 好きな事を見つけ喜びを感じ始める時期 興味から意欲を引き出す	動機感獲得 劣等感克服	会話	共に作業できる空間 会話できる距離 気が散らない視界	 2F ホームワークコーナー
<b>4th Step</b> Flower 	13~21歳 自分の興味関心を形にしていく時期 対話から思考力をつける	他者からの刺激 子どもへの信頼	見守り	共同作業できる空間 各自の物が見られる家具 しぜんと一緒にいられる空間	 3F 小屋裏コモンズ

なお、家族が集う2階リビングと、4thステップの「小屋裏空間」は、吹き抜けによって緩やかにつながっています。吹き抜けに「らせん階段」を設置すれば、インテリアのアクセントだけでなくお互いの気配を感じられる連続的な空間を作り出せます。

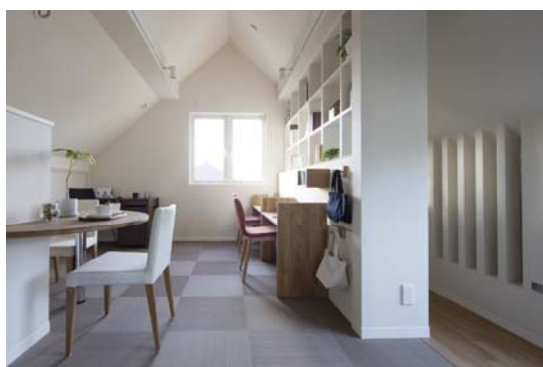


【リビング内観】

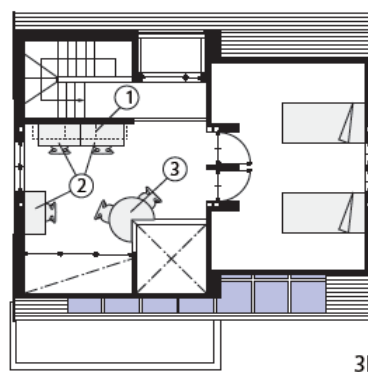
## <小屋裏空間>

小屋裏3階部分に設けた「小屋裏空間」は、家族一人ひとりの本棚を設け、興味があることや今行っていることを見える化する「①ヒストリカルライブラリー」、家族それぞれの指定席を用意し、家族が自然に集まりやすく工夫した「②ファミリー・リザーブシート」、共同作業ができる机を設置し、さりげない会話が生まれる休憩場所にもなる「③ワーク・ラウンジ」の3つを構成要素とし、家族のコミュニケーションを介した新しい学びの空間を提案しています。

家族が緩やかにつながりながら、対話や共同作業を通じて発見や成長を楽しめる場所です。



【小屋裏空間】



【3つの要素を備えた小屋裏空間】

## ■ スマートハウス化に対応した充実設備

エネルギーの効率的な利用が求められるなか、省エネ、創エネ、蓄エネを活用しエネルギー利用の最適化を行う次世代住宅「スマートハウス」が注目されています。

「HYBRID 自由空間 Edu」の標準仕様では、太陽光発電システムによる創エネに加え、自然エネルギーの活用で快適さと省エネを両立できる微気候デザインとしての風洞設計、排熱ファンなどを採用しています。また、生活エネルギーを見える化し省エネ活動を促進する SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）機能付き HEMS「enecoco（エネココ）」、高効率ヒートポンプと小型タンク、エコジョーズをシステム化した省エネ型給湯器「ハイブリッド給湯器」も標準搭載するなど、充実した設備を用意しています。また、スマートハウス仕様では、上記に加え停電時に冷蔵庫とテレビを約 5 時間使用できるリチウムイオン蓄電池（公称容量 2.5kw）、自動車から住宅へのエネルギー供給（Vehicle to Home）に対応する先行配線、涼風制御システムを装備しています。



【太陽光発電システム】



【 SNS 機能付き HEMS 「enecoco」 】

## ■ その他の商品特長

- ・地震エネルギーを最大約 50%軽減する制震装置「MGEO-H」を標準採用
- ・安全面に配慮し昇降を楽にした「幅広緩勾配階段」を全プランで採用
- ・大人の趣味をサポートする創造空間として「マルチルーム」を用意（プランによる）
- ・外壁塗装には高耐久塗装「テクニカルコート S」を使用し維持管理の手間やコストを削減
- ・屋根材には 30 年相当の高耐候性能を持つ「グラスサコート」を使用
- ・幼児期の危険を防止する「リビングロック」を採用（2F リビングタイプのみ）
- ・天候を気にせず充電が可能な「EV・PHV 対応ビルトインガレージ」（プランによる）
- ・雨に濡れずにガレージへ行き来できる玄関の大型庇（プランによる）
- ・将来の環境技術への対応として EV・PHV の充電が可能な外部コンセントを標準装備

## ■ 商品概要

商 品 名 : 「HYBRID 自由空間 Edu (エデュー) 」

構造・工法 : 鉄骨ラーメン構造・ユニット工法

プラン数 : 延べ床面積 48 坪から 51 坪の全 16 プラン（東西反転プランを含む）

販売エリア : 全国（北海道・沖縄県および多雪地域を除く）

本体参考価格 : KT-48-3N-1（延床面積 160.21 ㎡）

○標準仕様 税込 26,543 千円（坪 54.8 万円）

○スマートハウス仕様 税込 29,054 千円（坪 60.0 万円）

※いずれもミサワホームの定める標準仕様および標準施工費などにに基づき算出した  
都市部、一般地域の本体参考価格です。

※販売価格は、販売地域・間取り・仕様などによって異なります。

販売開始 : 2012 年 1 月 7 日

専用 HP : [http://www.misawa.co.jp/hybrid\\_jiyu\\_edu/](http://www.misawa.co.jp/hybrid_jiyu_edu/)

(2011 年 12 月 28 日～ 公開予定)



【外観イメージ】

以 上

\*この件に関する問い合わせ先\*

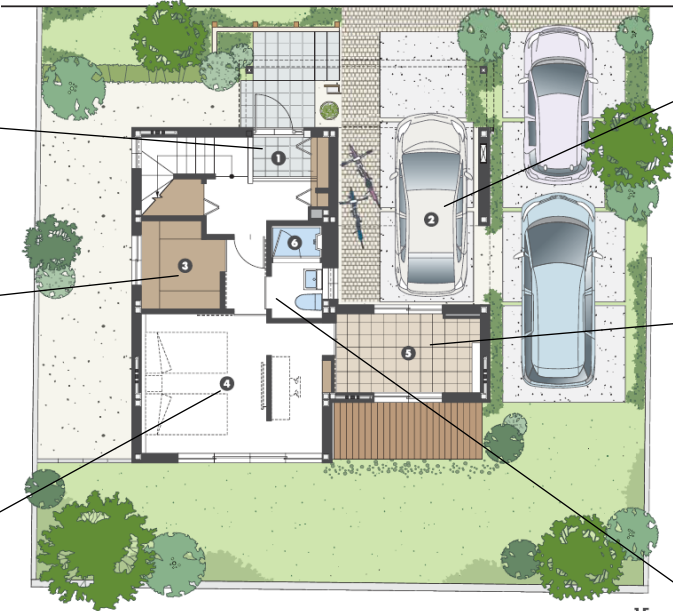
ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IR 課 中村孝 宮田智

TEL 03-3349-8088 / FAX 03-5381-7838 E-mail : [Satoshi\\_Miyata@home.misawa.co.jp](mailto:Satoshi_Miyata@home.misawa.co.jp)



(添付資料)

■ 参考プラン (KT-50-3N-2)



**玄関**  
住む人のゆとりを感じさせる、広々とした玄関ホール。大型の庇で荷物が多いときでも雨に濡れにくい設計です。

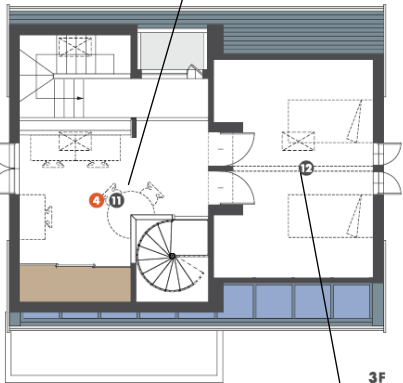
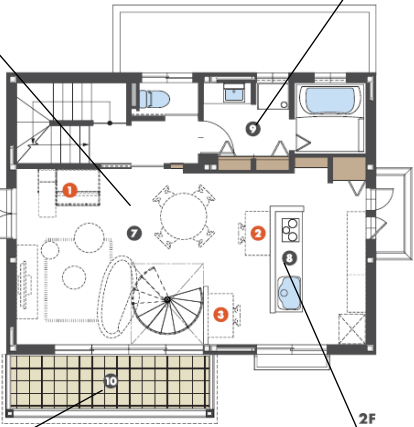
**ウォークインクローゼット**  
夫婦でたっぷりしまえるゆとりの収納空間を設けました。コートやバッグ、帽子などもすっきりと収納できます。

**主室**  
奥様のためにパウダールームも設けられる豊かな空間。1階全体を夫婦のフロアとしてのびのびと使えます。

**ビルトインガレージ**  
延床面積の 1/5 までなら容積率に算入されないうれしいスペース。DIY や自転車のメンテナンスなど、多彩に使えます。

**マルチルーム**  
主室のすぐ隣に設けた、大人が自由に活用できるスペース。自分のこだわりを実現でき、暮らしをさらに楽しめます。

**シャワーブース (OP)**  
主寝室とウォークインクローゼットの近くに設けているため、朝の利用にも便利。お出かけの準備を素早く整えられます。



**リビング・ダイニング**  
南面に大きなサッシを設けた明るい空間。「学び」と「遊び」と「暮らし」を親子で楽しめる、快適なスペースです。

**洗面所・バスルーム**  
明るく清潔感にあふれる洗面空間です。収納スペースもたっぷり設けているため、いつでもすっきり広々と使えます。

**小屋裏空間**  
ご家族で利用できる新提案の“学び空間”。お子さまの成長をさりげなく見守りながら、お互いの理解を深められます。

「ホーム commons 設計」 : ① 1st Step「プレイサイト」 ② 2nd Step「トークサイト」 ③ 3rd Step「ホームワークコーナー」 ④ 4th Step「小屋裏 commons」

**バルコニー**  
リビングと連続して利用できる、ゆとりのバルコニー。庇で夏の陽射しをカットし、一年中快適で使いやすい空間です。

**キッチン**  
リビング・ダイニングを見渡せる開放的なキッチン。お子様もお手伝いしやすく、ご家族みんなで料理を楽しめます。

**子ども部屋**  
“寝学分離”の考えのもと、お子さまが寝るための居室として利用。成長に合わせて間仕切りできる設計です。

1F/64.87㎡ 2F/57.74㎡ 3F/47.36㎡

延床面積/169.97㎡(うちガレージ面積/16.12㎡) 建築面積/73.34㎡

※2階バルコニー、3階代用進入口、3階収納部分は延床面積に含まれません。

※プランや外構造園・家具などにはオプションを含みます。